第一回地域ミーティング２０２５

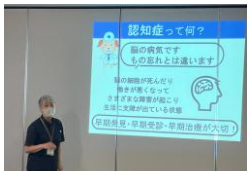
総務委員会　広報

６月１１日（水）午前１０時スタートで３９期在校生対象の地域ミーティングが開催されました。雨天にもかかわらず１０名の方が参加して下さいました。

鯱城学園学務主任の鵜飼先生からの挨拶から始まり、森田会長の挨拶、その後羽田総務委員長がレジュメに沿って「南鯱城会（こなみ会)」の概要の説明がありました。小休憩の後、南区社会福祉協議会からの説明、南区いきいき支援センターからの、認知症の説明と「脳トレ」がありました。

学園からは「地域ミーティング」は学園の授業一環として開催されている。卒業後は学園で学んだ事を生かして社会貢献の一翼を担って欲しい。今までの世界より、より広く色々な活動に参加して欲しい。とのお話がありました。

説明を担当した羽田総務委員長は「会員が増えて欲しい」「こなみ会の PR をしたい」という気持ちでレジュメを作り説明をされたそうです。「こなみ会の位置づけ」や年間行事、ボランティア活動、同好会などの説明はコンパクトかつ丁寧で分かり易かったです。

資料とパワーポイントでの社会福祉協議会の概要説明と実働の説明、その後の認知症の説明と参加者全員が楽しめた「脳トレ」でした。

３９期の参加者の皆さんに直接インタビューさせて頂き、感想を聞きました。ザックリまとめると『分かり易かった　思ったより沢山の行事があり興味がわいた』というご意見でした。沢山の方が入会して『仲間』になって下さると嬉しいです。